

2023年11月26日 主日礼拝 <洗礼式・聖餐式>

司 会 ①大枝兄 ②吉原兄 ③間兄(幡地姉)

祈 禱

奏 楽

賛 美 讚美歌312番「いつくしみ深き友なるイエスは」
(さあ主に捧げよう)(心の目をいま開いて下さい)

使徒信条

聖 書 ①② ローマ人への手紙8章26～28節 (P243)
③ ルカによる福音書1章35～38節 (P83)

音 楽 京都ミラクルズクワイア (V)

メッセージ ①② 「神を愛する者に起こる奇跡」 久保田豊副牧師
③ 「聖母マリヤの悲しみと喜び」 大川従道主任牧師

賛 美 「あなたは愛されるため生まれた」 献金

頌 栄 「主の名を賛美しよう」 アーメン

祝 禱

「苦しみのむこうに光を見て満足する」(イザヤ五十三の十一)

【大和ニュース】

☆受洗おめでとうございます！①松岡兄(青年会)。

・ 本日、責任役員会(12:30)、アブラハム会(12:30)、プレミアムクワイア(12:45) J.PLUS(14:30森チャペル)。第四礼拝は清水補教師「後向きに歩いてみよう！」。

* ヌイヌイ販売、各礼拝後ロビーにて。売り上げは教会の働きのため献げられます。

・ 今週も祈禱会を大切に！水夜と木朝。説教は小林副牧師、証は CGNTV(V)。

・ 土曜日は生花、掃除(12:00・森チャペル)、聖歌隊練習(13:30・森チャペル)、ソウルマティックスコンサート(2日・15時・泉チャペル・有料)。是非お祈りください！

* 主日礼拝人数 ①79(208) ②215人(169) ③253人(313) ④26人=1263人

定例祈禱会 水曜77人(159) 木曜126人(93)=455人 ※()内は YouTube のライブ人数

石の枕

「わたしの第一回の弁明の際には、わたしに味方をする者はひとりもなく、みなわたしを捨てて行った。しかし、主はわたしを助け、力づけて下さった。」
(Ⅱテモテ4の16) 私は神学校を卒業して60年間、牧師の聖務をさせていただいているが、最近、今だかつてなかったような霊的試みにあった。

超苦しかったが、眠れない夜の真中で、主の優しい「ささやき」をいただいた。すぐ主からの特別な平安を受けた。

上記の聖句はパウロ先生の殉教直前の信仰告白である。

作家の曾野綾子は、その著作の中で次のように語っている。4章16節の解説。

「人は悲しみの中で、ほんとうに出会うものだ、と思う。人間が神と出会うのも、多くの場合そういう時なのである。それは悲しみの中でこそ、人は本来の人間の心に立ち返る。だから、私たちはもしかすると、悲しさと寂しさの極みまで落ちなければならぬのかもしれない。その時初めて、私たちは傍らに立つ神と会う」。

マルコによる福音書3章14節に妙なことばが記されている。「そこで十二人をお立てになった。彼らを自分のそばに置くためであり、さらに宣教につかわし」「自分のそばに置くため」に選んだ。先週の説教をもう一度聴いてほしい。

ルカだけが書きのこしてくれた。「だれでもわたしについてきたいと思うなら、自分を捨て、『日々』自分の十字架を負うて従ってきなさい」(9の23)。

「日々、十字架を担ぎなせ！」土曜日の夕方、与えられた聖言だが、今でも震えが止まらない。主のみ側で、マリヤのようにお言葉を拝聴させていただける幸せ、である。「いつも、わたしのそばにいなさい！」と優しいみ声が聴こえる。



上はマジメ、下は非マジメ。あるケチン坊が結婚した。式のあとで、「牧師さん、お礼はいかほど？」。牧師は軽く頭を下げ、「花嫁の美しさにふさわしいだけ」としゃれた。すると男は“しめた！”とあって、たった1ドルのお礼。あきれた牧師はすかさず花嫁のベールをめくり、50セントを差し出し、「もし、おつりです」。??

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: Iペテロ3章～Iヨハネ1章 Bコース: Iゼキエル36章～48章